

2019年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【 鹿児島県 】

学校名【 鹿児島県立鶴翔高等学校 】

1 実践テーマ	① ・ II ・ ③ ・ IV ・ ⑤ （複数選択可）
2 実施対象者 (学年・人数)	1年生 88名 2年生 103名 (計191名)
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 (体育 (体育理論)) ② 行事名 () ③ その他 (パラ・車いすバスケット選手による講演会) (2) 地域における活動 ① イベント名 () ② その他 ()
4 目標 (ねらい)	<p>・オリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関して学習を深め、スポーツに対する興味関心や、生涯にわたってスポーツに親しむ資質を育てる。</p> <p>・パラスポーツ選手の講演を通じ、その理念や携わる人々（選手、サポート）の思いなどについて共感的に考え、人々の多様な在り方を相互に認め合える、インクルーシブな社会の形成に向けて、役割を果たすことができるようにする。</p>

5 取組内容

(1) 事前学習

オリンピック、パラリンピックの意義や歴史、それに関連したものについて、体育理論の授業における学習。

(2) パラリンピアンによる講演と実技体験

パラリンピアン（車椅子バスケットボール選手）の網本麻里選手による講演「自分の夢を見つけるために」と実技体験。



(3) 事後学習

講演会終了後の感想文記入。アンケートの実施。

6 主な成果

○ オリンピック、パラリンピックについて興味を深め、車椅子バスケットに触れることで、パラリンピックについての意義や競技のルール等についても知識を深めることができた。

○ パラリンピアン生き方に触れ、”あなたなら出来る 夢をあきらめない 夢がなくてもとか、周りの人からしたら小さな夢・目標でも、自分にとっては大きな夢・目標を大切にしてください”という言葉が印象に残ったようだった。

また、「夢に向かって頑張りたい。」「一度きりの人生を後悔なく楽しんで生きたい。」という考えを持てたということが、感想文から感じることができた。

<p>7実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 体育理論において事前学習を実施することで、オリンピック、パラリンピック競技の素晴らしさや楽しさ、難しさを感じさせ、講演会へとつなげた。 • 来年度、本県にて行われる「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」へ向けて、スポーツに対する興味、関心を向上させる契機とした。
<p>8主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 活動の充実、発展には全職員がオリンピック、パラリンピック教育について共通理解を図る機会を設け、継続的な取り組みができるようにする必要がある。
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 継続して講演会を行い、スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築に貢献できるようにする。また、貴重な経験を保護者や地域の方々にも還元できるようにする。 • 生徒たちにオリンピック、パラリンピック種目を体験させ、さらなるスポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成を行う。